

# 平成 27 年度 定時総会議案書

日 時 平成 27 年 6 月 7 日 (日) 13:00~

場 所 兵庫県臨床検査技師会 研修センター



公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

# 平成 27 年度 定時総会

## 【次 第】

1. 開会の辞
1. 議長選出
1. 書記任命
1. 総会の資格審査
1. 議事録署名人に関する件
1. 議案審議
  - (1) 第 1 号議案  
平成 26 年度 事業報告 (案)
  - (2) 第 2 号議案  
平成 26 年度 決算報告 (案)  
平成 26 年度 監査報告
  - (3) その他
  
1. 書記解任
1. 議長解任
1. 閉会の辞

## 目 次

はじめに	3
------	---

### 【第1号議案】

平成26年度 事業報告(案)

#### I 法人事務局

- |        |   |
|--------|---|
| 1. 総務部 | 3 |
|--------|---|
- 公益社団法人として事務を円滑に進めることができる環境を整備する。  
また各部局との連携強化を図り、公益と共益のバランスが取れた事業展開を支援する。
- |        |   |
|--------|---|
| 2. 経理部 | 4 |
|--------|---|
- 平成26年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会決算を提出する。

#### II 事業推進局

- |              |   |
|--------------|---|
| 1. 公益目的事業(1) | 4 |
|--------------|---|
- 公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を目的とする事業。
- |              |   |
|--------------|---|
| 2. 公益目的事業(2) | 6 |
|--------------|---|
- 臨床検査の標準化推進及び精度管理調査・指導を行う事業。
- |              |   |
|--------------|---|
| 3. 公益目的事業(3) | 7 |
|--------------|---|
- 学術及び技術の振興を目的とする事業。

#### III 組織活動局

- |             |   |
|-------------|---|
| 1. 共益事業(他1) | 8 |
|-------------|---|
- 会員の資質を向上させる事業。
- |             |    |
|-------------|----|
| 2. 広報事業(他2) | 10 |
|-------------|----|
- 会員に有益な情報提供する事業。

### 【第2号議案】

平成26年度決算報告(案) 11

平成26年度監査報告

### 【その他】

# 平成 26 年度事業報告

## 「はじめに」

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会は、臨床検査を通して県民に良質な医療を提供することおよび臨床検査に関する情報をわかりやすく県民に提供することをモットーとして活動しました。

平成 26 年 9 月 20 日、21 日に神戸国際会議場で第 54 回日臨技近畿支部医学検査学会を日本臨床検査医学会近畿支部総会および日本衛生検査所協会近畿支部学術研究発表会と同時開催を行いました。総参加者は 1,729 名と多くの方が参加していただき臨床検査技師の学術や技術の向上に寄与したと思っています。また、公開講座では「再生医療における臨床検査技師の役割」と「iPS 細胞の臨床応用」というテーマでご講演をいただき多くの県民の方が参加されました。

事業は公益事業を中心とした活動を行いました。行政や各団体との友好的な関係を構築し、多くの委員会や協議会にも参加しました。

公益事業においては、県民の健康増進と疾病予防、公衆衛生の向上を目指した市民公開講座やがん検診を促進する PR 活動等を展開し、各種の企画や行事に会員の派遣、協力を行いました。

精度管理調査事業は、臨床検査の精度保証し、検査データを担保するために県下の施設を対象とした調査および指導を行いました。また、学術事業は臨床検査技師の資質の向上を目指すもので、会員の学術、技術レベルの向上を図りました。また、他職種を交えた研修会の開催を行うと共に、各協議会との連携研修会、県民参加型体験コーナー等を設けるなど幅広い活動を行いました。

会員相互の共益事業においては、組織地区活動を通じ、会員相互の情報交換と技術や知識の向上を図るとともに会員の意見が技師会活動に反映され、組織の強化の推進に務めました。

広報活動の取り組みとして、当会活動を会員および一般の皆様によりわかりやすく伝えるため、各種広報媒体を活用した情報発信と効果的・効率的な啓発、取材活動を行いました。

当会の事業が活発に行えるのは、会員の皆さまおよび兵庫県をはじめ、医師会等の医療職団体各位の協力のお陰であると深く感謝致しております。今後、ますます良好な関係の向上をお願いし、更に皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

## 【第 1 号議案】

### I. 法人事務局

#### 【総務部】

1. 行政・関連団体等との対応  
平成 25 年度事業報告（平成 26 年 7 月 10 日）および平成 27 年度事業計画（平成 27 年 3 月 30 日）の電子申請を実施した。
2. 総会の開催  
定款に基づき平成 26 年度定時総会（平成 26 年 6 月 8 日）及び臨時総会（平成 27 年 3 月 21 日）を開催した。
3. 理事会・常務理事会の開催  
理事会（6 回）常務理事会（5 回）を開催した。
4. 各種表彰について  
兵庫県健康財団会長表彰 がん予防功労者表彰 1 名  
兵庫県公衆衛生協会会長表彰 1 名
5. 平成 26 年度（第 54 回）近畿支部医学検査学会を開催した。  
同時開催 第 57 回日本臨床医学学会近畿支部総会  
第 34 回日本衛生検査所協会近畿支部学術研究発表会
6. 事務作業の迅速化・簡素化  
各種会議は兵臨技研修センターを活用し、経費の削減に努めた。理事会等の資料・報告書等の伝達及び保管については電子化に努め、コスト削減・業務の効率化を図った。また、会務諸連絡は電子メール当の電子媒体を活用し、情報伝達の迅速化、共有化を行った。

7. 会員名簿号の発行  
会費納入会員 2,126 名、賛助会員 64 社に対して 1 月定期便で発送した。
8. 学術情報 WEB 配信アンケートについて  
有効な学術情報を会員に提供するためにアンケートを行い、会員数 1,159 人、施設数 183 施設から回答があった。
9. 平成 27 年 3 月末現在の会員状況
  - 1) 地区別正会員数状況（正会員数）

	施設数	会員数
神戸地区	129	866
阪神地区	54	456
丹但地区	15	93
東播地区	51	380
西播地区	45	349
その他		3
合計	292	2,147

賛助会員数 64 社

- 2) 平成 26 年度会員の異動
 

新入会員数	197 名
転入会員数	33 名
転出会員数	44 名
退会会員数	70 名
- 3) メール会員 93 名  
WEB 学術情報 登録完了 175 名

## 【経理部】

(第 2 号議案) 平成 26 年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会決算を提出する。  
 <報告書類> 貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記、財産目録、収支計算書、  
 収支予算事業別区分経理内訳表 (G 表)、収支計算書に対する注記

## II. 事業推進局

### 【公益事業部】 公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を目的とする事業 (公 1)

県民に対して公衆衛生、保健・医療、臨床検査の重要性や有効性に関連する情報を提供することで、疾病予防への関心を高め、健康診断の受診率の向上を図り、公衆衛生の向上を図ることを目的として各事業を実施した。

#### 1. 事業内容

##### 1) 各協議会との協働参画事業

①兵庫県看護協会主催の「看護の日」(5 月 11 日開催)、「看護フェア」(11 月 9 日開催)に臨床検査技師の派遣を行い、検査体験や臨床検査技師の業務内容の浸透を渉外部と連携し実施した。

②兵庫県がん連携協議会検査セミナー

【日時】平成 26 年 11 月 15 日 (土)

【会場】兵庫県私学会館

【内容】“肺がん”検査と治療 up to date

【講師】佐久間 淑 先生（県立がんセンター 病理診断科部長）

郡司 昌治 先生（名古屋第一赤十字病院）

【参加者】113名

## 2) 啓発事業

### ①平成26年度ふれあいの祭典 健康福祉まつり

【日時】平成26年11月8日(土)～9日(日)

【会場】兵庫県立但馬ドーム

【対象】一般市民

【内容】健康相談コーナー(専門医の派遣)、臨床検査相談(臨床検査説明と臨床検査に関する相談事項)、臨床検査に関する資料配布、臨床検査に関するDVD及び、臨床検査技師になるためのDVDの放映、臨床検査の体験(頸動脈エコー、ヘモグロビン測定、動脈硬化等)

【参加者】医師への相談23名、エコー 315名、ヘモグロビン測定 365名、

血管年齢測定 523名、セルフ健康チェック 51名、チラシ配布430部以上

【共催】日本臨床衛生検査技師会、兵庫県健康福祉部

### ②一般市民向けエイズ、性感染症の予防啓発事業

【日時】平成26年12月1日(月)～5日(金)

【会場】イオンモール伊丹

【対象】一般市民

【内容】エイズ予防キャンペーンに合わせHIV・エイズ・STI 予防パネル展示、資料の配布

### ③高校生向けエイズ、性感染症の予防啓発事業

【日時】平成27年1月17日(木)

【会場】神戸常盤女子高等学校

【対象】女子高校生

【内容】産婦人科専門の女医による、エイズ・性感染症の予防講演、資料の配布

【講師】原田 佳世子 先生(兵庫医科大学 産科婦人科学 講師)

【参加者】73名

## 3) 市民公開講座

### ①『医』の原点・チーム医療としての救急医療 ～但馬地域の救急医療は大丈夫ですか？～

【日時】平成26年6月22日(日)

【会場】公立豊岡病院 講堂

【対象】一般市民

【講師】小林 誠 先生(公立豊岡病院 但馬救命救急センター長)

【参加者】70名

### ②第4回太子町市民公開講座

【日時】平成26年7月6日(日)

【会場】太子町立 あすかホール

【対象】一般市民

【講師】松尾 裕央 先生(神戸大学大学院 医学研究科)

今川 嘉樹 先生(姫路聖マリア病院)

藤原 美樹 先生(兵庫県臨床検査研究所)

【広報方法】当会ホームページの掲載、公共施設でのチラシ等の配布、市内回覧を依頼

【参加者】89名

## 4) 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会

【事業要旨】臨床検査技師を対象に患者向けの臨床検査説明・相談実施に必要な接遇、知識及び技術を講習し、臨床検査技師のチーム医療参画の質的向上を図ることを目的と

した。

【日時】平成26年12月13日(土)～12月14日(日)

【会場】兵庫医科大学 9-2 講義室

【対象】臨床検査技師

【参加者】64名

【内容】①臨床検査技師が検査説明・相談に取り組む意義(ビデオ講習)

講演者：宮島 喜文 先生(日臨技会長)

②臨床検査技師の検査説明・相談に期待するもの

～病院管理者の立場から～(ビデオ講習)

講演者：木村 満 先生(日本病院会)

③看護師の患者接遇

講演者：馬場 敦子 先生(三菱神戸病院)

④実践から学ぶ 検査説明研修会事例紹介(ビデオ講習)

講演者：實原 正明 先生(飯田市立病院)

⑤患者心理

講演者：村田 正章 先生(兵庫医科大学)

⑥接遇の基本(ロールプレイ)

講演者：徳永 京子 先生((株)ワークアカデミー)

⑦説明の実際

講演者：小柴 賢洋 先生(兵庫医科大学)

⑧R-CPC

講演者：松尾 収二 先生(天理医療大学)

⑨模擬演習

講演者：杉山 昌章 先生(市立岸和田市民病院)

#### 【精度管理調査事業部】臨床検査の標準化調査及び精度管理指導を目的とする事業(公2)

臨床検査の標準化調査及び精度管理指導に関する事業は、県と医師会、当会が共同で行う事業で、県下の臨床検査実施機関の臨床検査データの標準化、共有化、基準値化を図ることで、県民に信頼性の高い臨床検査データを提供することを目的として実施した。

実施：平成26年11月

評価・報告：平成27年3月

参加施設数：124施設

調査概要：実施要綱のPDF化、申し込み・結果報告を電子メールでの送付に変更。

調査項目：一般検査(尿検査・便潜血検査)、血液検査(一般検血、凝固検査)、生化学検査(肝機能、腎機能、脂質、糖尿病)、細菌検査、病理検査、輸血検査、血液ガス、所見判定を問う調査。

調査内容：各検査調査項目に対して、当会から配布した試料を個々の施設で行う検査方法・測定機器にて測定し、その測定値を当会委員会で集積、統計学的手法(目的検査項目の平均値、標準偏差値、変動係数等)で分析を行い、各施設に報告すると共に医師会と当会が参加施設を対象に報告会を開催した。統計学的手法から逸脱する施設に対して指摘、指導を行った。写真や波形等から所見判定を問う調査(フォトサーベイ)は、写真や波形等と提示させている所見(エピソード)、細胞、細菌等から想像される病名や種類等を総合的に判断する知識と能力を問うものである。

調査報告の公開：調査報告書は匿名化して、実施参加施設のみ閲覧可能とした。

調査概要及び報告要旨はホームページにて掲載、誰でも閲覧できるようにした。

## 【学術部】学術及び技術の振興を目的とする事業（公3）

臨床検査は、医療の中でもっとも重要性の高いものの1つであり、診断、治療効果の判断材料とされている。本事業はそれら日進月歩で進化する医療の知識や技術に対応するため臨床検査技師・医療関連職種の資質を向上させるため、年間を通じて専門分野（細菌、輸血、血液、病理、生化学等）ごとに数多くの研修会及び技能習得のための実習会を開催した。

### 【臨床検査技師を対象とするもの】

#### 1) 学術研修事業

実務経験に応じたレベルごとの研修や、多様な臨床検査技術に関する各種研修を実施し、臨床検査技師の専門的な知識、技術を高め、高度医療や先進医療に対応できる人材の育成を目的とし開催した。

- ①輸血検査研修：研修回数5回、参加者302名
- ②細菌検査研修：研修回数10回、参加者621名
- ③生理機能検査研修：研修回数4回、参加者117名
- ④病理・細胞診検査研修：研修回数16回、参加者409名
- ⑤病態生理研修：研修回数31回、参加者782名
- ⑥総合連携学術研修：研修回数5回、参加者229名

#### 2) 就労研修事業

医療機関及び検査機関等において有能な臨床検査技師の確保・定着を促進し、地域における臨床検査の迅速化、正確化を図るため、臨床検査からブランクのある離職者に対して専門的な実践研修会を実施した

- ①微生物検査：研修回数1回、参加者68名
- ②輸血検査：研修回数1回、参加者70名
- ③細胞診検査：研修回数2回、参加者132名

#### 3) 臨床検査支援事業

- ①在職中の専門知識や技術を伝承し、後進を育成するため、退職者、高齢者の技能を活用した事業として、電話、メールによる対応を行った。
- ②本会の研修に参加できない小規模施設に対して技師会事務所を相談窓口として、学術部門、研究班責任者を通じて専門技師を紹介した。
- ③県民に対し、臨床検査内容を適切に説明できるよう、臨床検査情報の提供を行うための知識・技能等を習得するため、研修会等において、指導を行った。
- ④県内各地域で学術集會を開催し、地域で勤務する臨床検査技師の修学・技術習得意識の向上を図り地域の臨床検査技師の資質向上を図った。《研修回数7回、参加者402名》

### 【他職種医療従事者を対象とするもの】

#### 1) チーム医療従事者研修

チーム医療を担う人材に対し、積極的な治療介入するための臨床検査に関する知識や病態解析能力の開発を目的とした研修会を開催した。《研修回数6回、参加者142名》

#### 2) 感染制御チーム従事者研修

微生物の性状、抗菌薬の適正使用、多剤耐性菌、ウイルス等に関する研修を行い、院内感染防止策や標準予防策の策定等を習得する研修会を開催した。《研修回数3回、参加者145名》

#### 3) 糖尿病療養指導従事者研修

自己血糖測定装置の使用とその管理、測定値の判断等、糖尿病療養指導士（関係医療職の集まり）を対象とした研修会を開催した。《研修回数1回、参加者19名》



#### 4) 経腸栄養チーム従事者研修

医師、看護師、栄養士等関連職種と連携して、栄養指標検査の見方とその解析方法について習得する研修会を開催した。《近畿地区研修会及び他団体、業者等の開催案内を掲示》

### Ⅲ. 組織活動局

#### 【組織部】会員の資質を向上させる事業（他1）

地区活動を通じ、会員相互の情報交換と技術や知識の向上を図るとともに会員の意見が技師会活動に反映されるように以下の事業を行った。

#### 1. 組織強化及び情報交換・共有化事業

実施内容 施設責任者・連絡者会議の開催、検査情報共有化

##### 1) 丹但地区

###### ・施設責任者・連絡者会議

開催日 : 平成 26 年 6 月 22 日

開催場所: 公立豊岡病院 参加者 : 9 施設 12 名

###### ・第 35 回丹但地区研修会 参加者: 72 名

###### ・第 9 回丹但地区学術組織合同研修会 参加者: 38 名

##### <内訳>

平成 26 年度丹但地区施設責任者・連絡者会議 公立豊岡病院 (6 月 22 日)

第 35 回丹但地区研修会・市民公開講座 公立豊岡病院 (6 月 22 日)

第 9 回丹但地区学術組織合同研修会 梁瀬医療センター (2 月 28 日)

第 36 回丹但地区研修会打ち合わせ 梁瀬医療センター (2 月 28 日)

##### 2) 西播地区

###### ・施設責任者・連絡者会議

開催日 : 平成 26 年 6 月 12 日、7 月 10 日、平成 26 年 3 月 19 日 3 回

開催場所: 太子町立あすかホール

参加者: 11 施設 17 名、12 施設 20 名、12 施設 15 名 計 52 名

###### ・第 31 回西播地区研究発表会 参加者: 156 名

###### ・第 1~5 回西播地区グループ研修会 参加者: 137 名

##### <内訳>

平成 26 年度第 1 回西播地区施設責任者・連絡者会議 太子町立あすかホール (6 月 12 日)

第 32 回西播地区研究発表会打ち合わせ 太子町立あすかホール (6 月 2 日)

第 32 回西播地区研究発表会・市民公開講座 太子町立あすかホール (7 月 6 日)

平成 26 年度第 2 回西播地区施設責任者・連絡者会議 太子町立あすかホール (7 月 10 日)

平成 26 年度第 1 回西播地区グループ研修会 太子町立あすかホール (9 月 11 日)

平成 26 年度第 2 回西播地区グループ研修会 太子町立あすかホール (10 月 20 日)

平成 26 年度西播地区役員会議 姫路聖マリア病院 (10 月 24 日)

平成 26 年度第 3 回西播地区グループ研修会 太子町立あすかホール (11 月 19 日)

平成 26 年度第 4 回西播地区グループ研修会 太子町立あすかホール (1 月 16 日)

平成 26 年度第 5 回西播地区グループ研修会 太子町立あすかホール (2 月 20 日)

平成 26 年度第 3 回西播地区施設責任者・連絡者会議 太子町立あすかホール (3 月 19 日)

##### 3) 東播地区

###### ・施設責任者・連絡者会議

開催日 : 平成 27 年 2 月 14 日

- 開催場所：北播磨総合医療センター 参加者人数：16 施設 21 名
- ・第 24 回東播地区研修会 参加者：59 名
  - ・第 1・2 回東播地区ナイトセミナー 参加者：64 名

<内訳>

- 平成 26 年度第 1 回東播地区ナイトセミナー 県立加古川医療センター (8 月 29 日)  
平成 26 年度第 2 回東播地区ナイトセミナー 県立加古川医療センター (11 月 21 日)  
第 24 回東播地区研修会 北播磨総合医療センター (2 月 14 日)  
平成 26 年度東播地区施設責任者・連絡者会議 北播磨総合医療センター (2 月 14 日)

#### 4) 神戸・阪神地区

- ・施設責任者・連絡者会議

開催日：平成 26 年 8 月 2 日

開催場所：兵臨技研修センター 参加者人数：29 名（施設責任者 8 施設 9 名、理事 20 名）

<内訳>

平成 26 年度阪神・神戸地区合同施設責任者・連絡者会議 兵臨技研修センター (8 月 2 日)

## 2. 新人会員研修会・施設交流会（新人会員歓迎会）

### 1) 新人会員研修会

実施内容：新人技師を対象とした当会活動、基本的な感染予防および採血研修、交流会等

開催日：平成 26 年 8 月 2 日

開催場所：兵臨技研修センター

参加者：55 名（新人会員 30 名、会員 5 名、理事 20 名）

### 2) 施設交流会（新人会員歓迎会）

開催日：平成 26 年 8 月 2 日

開催場所：神戸創作料 Dining 縁-えにし

参加者：71 名（新人会員 23 名、会員 4 名、賛助会員 25 名、理事 19 名）

<内訳>

平成 26 年度新人会員研修会 兵臨技研修センター (8 月 2 日)

平成 26 年度施設交流会・新人会員歓迎会 神戸創作料 Dining 縁-えにし (8 月 2 日)

## 3. 渉外事業

他部局と連携し、公益・共益事業を実施した。

### 1) 公益事業

#### ①兵庫県医療職団体協議会

県内医療職団体（看護協会、放射線技師会、臨床工学技士会、栄養士会、歯科衛生士会）に参画し、平成 27 年 3 月 15 日兵庫県看護協会会館に於いて、「みんなで考えよう！認知症～住み慣れた地域で暮らし続けるために～」をテーマに基調講演と各団体によるパネルディスカッションを行った。一般参加者 58 名、医療職団体会員 53 名と多くの参加があった。

また、兵庫県看護協会主催の「看護の日」イベント（テーマ：地域の中の減災教育、平成 26 年 5 月 11 日開催）、「看護フェア」イベント（テーマ：地域で取り組む防災活動、平成 26 年 11 月 9 日開催）に参画し、臨床検査技師紹介および動脈硬化についてのポスター展示と計 546 名の一般市民の方に簡易頸動脈エコー検査を実施した。

#### ②第 29 回日本医学会総会 2015 関西 一般公開展示「未来医 XP0' 15」

平成 27 年 3 月 28 日～4 月 5 日の 9 日間

未来医 XP0' 15 ヘルスケアアイランド内テーマ展示コーナー（ヘルスチェックプラザ）内で血圧脈波検査と内臓脂肪測定に延べ 49 名の技師を派遣した。

累計述べ 1,685 人の一般市民・医療関係者の来場があった。

## 2) 共益事業

### ①職業紹介事業

県内の求人情報の提供（HYOGO ニュース紙面にて 41 施設紹介）を行った。  
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会無料職業紹介所との連携を行った。

### ②業務疑義照会

会員及び施設からの検査業務に関する問い合わせ 2 件に対して回答を行った。

## 【広報】広報事業（他2）

平成 26 年度事業概要のもと、当会の活動を県民への広報と機関紙及び会報発行を行い会員相互への情報提供、職業意識の共有化を図るため、各種広報媒体を活用した情報発信と効果的・効率的な啓発活動を展開した。

### 1. 会報、機関紙の発行

#### 1) 会報「HYOGO JOURNAL」について

・新春特集号

（会員向け事業報告） 第 36 巻 第 1 号（通巻 240 号）平成 27 年 2 月 20 日発行

#### 2) 機関紙「HYOGO ニュース」について

（月間行事予定表を含む）の毎月発行 第 291 ～ 302 号

### 2. ホームページの随時更新掲載（臨床検査情報センター）

#### 1) 市民公開講座、講演会、学会、研修会などの案内と報告

#### 2) 医療関連情報の提示、施設および賛助会員紹介など

#### 3) 精度管理事業の公開（案内、報告など）

#### 4) 関連団体の学会、研修会などの案内

### 3. 取材活動

#### 1) 市民公開講座

・第 35 回丹但地区研修会

「“医”の原点・チーム医療としての救急医療」

・第 32 回西播地区研究発表会

「食中毒について～予防から検査まで～」

・第 54 回日臨技近畿支部医学検査学会（特別講演）

「再生医療における臨床検査技師の役割」

「iPS 細胞の臨床応用」

#### 2) 看護の日 - 記念イベント - 「頸動脈超音波検査体験コーナー」

#### 3) ひょうご健康福祉まつり - ふれあいフェスティバル -

「平成 26 年度検査と健康展 - 出会い・感動 - 夢但馬 2014」

#### 4) 一般および女子高生を対象とした HIV・STI 予防啓発キャンペーン

・商業施設でのパネル展示および資料配布

・学校での講演活動

#### 5) 第 42 回兵庫県医療職団体協議会合同研修会

**【第2号議案】**

平成26年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 決算報告

《報告書類》貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記、財産目録、収支計算書、  
収支予算事業別区分経理内訳表（G表）、収支計算書に対する注記

平成26年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 監査報告

**【その他】**

# 正味財産増減計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>【増加原因の部】</b>			
会 費 収 入	( 13,905,000 )	( 13,590,000 )	( 315,000 )
正会員会費収入	10,905,000	10,440,000	465,000
賛助会員会費収	3,000,000	3,150,000	△ 150,000
事 業 収 入	( 7,586,700 )	( 6,488,900 )	( 1,097,800 )
衛生思想向上	0	0	0
精 度 管 理	3,687,000	3,429,000	258,000
学 術	2,556,500	1,820,500	736,000
会 員 資 質 向 上	553,200	544,400	8,800
広 報	790,000	695,000	95,000
受 託 収 入	( 1,336,806 )	( 1,368,530 )	( △ 31,724 )
日臨技受託収入	530,600	542,450	△ 11,850
精度管理受託収入	806,206	826,080	△ 19,874
助 成 金 収 入	( 1,315,500 )	( 1,045,000 )	( 270,500 )
日臨技助成金	1,315,500	1,045,000	270,500
寄 附 金 収 入	( 100,000 )	( 100,000 )	( 0 )
雑 収 入	( 30,906 )	( 29,694 )	( 1,212 )
受 取 利 息	3,538	21,294	△ 17,756
雑 収 入	27,368	8,400	18,968
什 器 備 品 購 入 額	( 201,336 )	( 0 )	( 201,336 )
研修センター預金増加額	( 366 )	( 658 )	( △ 292 )
<b>合 計</b>	24,476,614	22,622,782	1,853,832
<b>【減少原因の部】</b>			
公 益 事 業 費	( 14,418,996 )	( 13,680,491 )	( 738,505 )
共 益 事 業 費	( 6,410,522 )	( 6,722,954 )	( △ 312,432 )
管 理 費	( 2,295,058 )	( 2,205,602 )	( 89,456 )
研修センター預金支出	( 366 )	( 658 )	( △ 292 )
減 価 償 却 費	( 88,498 )	( 246,391 )	( △ 157,893 )
固定資産除去額	( 0 )	( 31,412 )	( △ 31,412 )
<b>合 計</b>	23,213,440	22,887,508	325,932
正味財産増加額	1,263,174	△ 264,726	1,527,900
繰越正味財産額	10,312,948	10,577,674	△ 264,726
<b>正味財産合計額</b>	11,576,122	10,312,948	1,263,174

# 貸 借 対 照 表

(平成27年3月31日現在)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金・預貯金	11,388,126	9,684,012	1,704,114
未収金	0	50,000	△ 50,000
前払金	0	0	0
流動資産合計	11,388,126	9,734,012	1,654,114
2. 固定資産			
什器備品	1,897,547	1,696,211	201,336
減価償却累計額	△ 1,638,341	△ 1,549,843	△ 88,498
功労賞預金	5,000,000	5,000,000	0
研修センター維持積立預金	2,530,242	2,529,876	366
保証金	2,500,000	2,500,000	0
固定資産合計	10,289,448	10,176,244	113,204
資産合計	21,677,574	19,910,256	1,767,318
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	16,382	0	16,382
前受金	10,060,000	9,565,000	495,000
預り金	25,070	32,308	△ 7,238
流動負債	10,101,452	9,597,308	504,144
負債合計	10,101,452	9,597,308	504,144
<b>III 正味財産の部</b>			
正味財産	11,576,122	10,312,948	1,263,174
(うち当期正味財産増減額)	(1,061,838)	(264,726)	
負債及び正味財産	21,677,574	19,910,256	1,767,318

## 計算書類に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却について

定資産……定額法による減価償却を実施しています。

#### (2) 資産の範囲について

資産の範囲には、現金、預金、未収金、未払金、前受金、前払金及び立替金、預り金を含めます。

なお当期末残高は2.に記載するとおりです。

### 2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりです。

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預貯金	9,684,012	11,388,126
未収金	50,000	0
合 計 (A)	9,734,012	11,388,126
未払金	0	16,382
前受金	9,565,000	10,060,000
預り金	32,308	25,070
合 計 (B)	9,597,308	10,101,452
次期繰越収支差額(A)-(B)	136,704	1,286,674

# 財 産 目 録

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預貯金	( 11,388,126 )	( 9,684,012 )	( 1,704,114 )
現金 現金手許有高	500,776	722,537	△ 221,761
普通預金*1	7,721,106	6,908,563	812,543
振替貯金 01180-5-5170	3,166,244	2,052,912	1,113,332
未収金	( 0 )	( 50,000 )	( △ 50,000 )
前払金	( 0 )	( 0 )	( 0 )
流動資産合計	11,388,126	9,734,012	1,654,114
2. 固定資産			
什器備品(別紙明細)	( 1,897,547 )	( 1,696,211 )	( 201,336 )
減価償却累計額	( △ 1,638,341 )	( △ 1,549,843 )	( △ 88,498 )
功労賞基金預金	( 5,000,000 )	( 5,000,000 )	( 0 )
研修センター維持積立預金	( 2,530,242 )	( 2,529,876 )	( 366 )
保証金	( 2,500,000 )	( 2,500,000 )	( 0 )
固定資産合計	10,289,448	10,176,244	113,204
資産合計	21,677,574	19,910,256	1,767,318
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	( 16,382 )	( 0 )	( 16,382 )
前受金	( 10,060,000 )	( 9,565,000 )	( 495,000 )
預り金	( 25,070 )	( 32,308 )	( △ 7,238 )
流動負債合計	10,101,452	9,597,308	504,144
負債合計	10,101,452	9,597,308	504,144
正味財産	11,576,122	10,312,948	1,263,174

\*1 普通預金 三井住友銀行 三宮支店 7,701,603円  
 普通預金 ゆうちょ銀行 神戸商工貿易ビル支店 19,503円



## 備 品 目 録

(平成27年4月17日現在)

品 名	購入年月	耐用年数	取得価格	減価償却 累計額	当期末残高
電 話 機	H, 18, 03	6年	315,000	308,700	6,300
精度管理事業支援システム	H, 21, 02	5年	987,000	986,999	1
会 員 管 理 シ ス テ ム	H, 22, 12	5年	258,450	223,890	34,560
ノ ー ト パ ソ コ ン	H, 23, 01	5年	135,761	115,396	20,365
パ ソ コ ン	H, 27, 03	5年	100,688	1,678	99,010
パ ソ コ ン	H, 27, 03	5年	100,688	1,678	99,010
合 計			1,897,587	1,638,341	259,246

記載要領： 下表の水色欄(部分)を記載してください。また、必要に応じて、行を追加・削除してください。

法人コード	A009122
法人名	公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

【別表G】収支予算の事業別区分経理の内訳表

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計						法人合計	内部取引控除	合計										
	公1	公2	公3	共通	小計	他1				他2	共通	小計							
1 一般正味財産増減の部																			
1. 経常増減の部																			
(1) 経常収益																			
基本財産運用利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取利息																			
基本財産受取配当金																			
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息																			
受取会費	2,292,565	1,857,035	2,763,100	0	6,912,700	1,884,160	2,489,840	0	4,384,000	2,608,300	0	13,905,000							
会員受取会費	1,294,565	1,054,035	1,564,100	0	3,912,700	1,884,160	2,499,840	0	4,384,000	2,608,300	0	10,905,000							
賛助会員受取会費	998,000	803,000	1,199,000	0	3,000,000	0	0	0	0	0	0	3,000,000							
事業収益	0	3,687,000	2,556,500	0	6,243,500	553,200	790,000	0	1,343,200	0	0	7,586,700							
参加費収益	0	3,687,000	2,556,500	0	6,243,500	553,200	790,000	0	553,200	0	0	6,796,700							
広告収益	0	0	0	0	0	0	790,000	0	790,000	0	0	790,000							
研修センター使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
受託収益	500,000	806,206	0	0	1,306,206	0	0	0	0	0	0	30,600	0	1,336,806					
日臨技委託金	500,000	806,206	0	0	500,000	0	0	0	0	0	0	30,600	0	530,600					
兵庫県臨床検査技師会	0	806,206	0	0	806,206	0	0	0	0	0	0	0	0	806,206					
助成金収益	0	0	1,315,500	0	1,315,500	0	0	0	0	0	0	1,315,500		1,315,500					
日臨技助成金	0	0	1,315,500	0	1,315,500	0	0	0	0	0	0	1,315,500		1,315,500					
受取寄付金	100,000	0	0	0	100,000	0	0	0	0	0	0	100,000		100,000					
受取寄付金	100,000	0	0	0	100,000	0	0	0	0	0	0	100,000		100,000					
雑収益	1,100	4,000	429	0	5,529	0	3,000	0	3,000	22,377	0	30,906		30,906					
受取利息	0	0	429	0	429	0	0	0	0	3,109	0	3,538		3,538					
雑収入	1,100	4,000	0	0	5,100	0	3,000	0	3,000	19,268	0	27,368		27,368					
<b>経常収益計</b>	<b>2,893,665</b>	<b>6,354,241</b>	<b>6,635,529</b>	<b>0</b>	<b>15,883,435</b>	<b>2,437,360</b>	<b>3,292,840</b>	<b>0</b>	<b>5,730,200</b>	<b>2,661,277</b>	<b>0</b>	<b>24,274,912</b>		<b>24,274,912</b>					

【別表G】収支予算の事業別区分経理の内訳表

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計										法人会社	内部取引控除	合計	
	公1		公2		公3		共通		小計					
	公1	公2	公3	共通	小計	他1	他2	共通	小計					
(2)経常費用														
事業費	3,078,168	5,074,648	6,266,180	0	14,418,996	3,219,113	3,191,409	0	6,410,522	0	0	0	20,829,518	
給料手当	442,221	411,199	351,723	0	1,205,143	251,675	350,983	0	602,658	0	0	0	1,807,801	
臨時雇賃金	644,183	818,611	606,967	0	2,069,761	246,694	167,086	0	413,780	0	0	0	2,483,541	
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福利厚生費	180,450	122,250	185,700	0	488,400	83,280	56,120	0	139,400	0	0	0	627,800	
会議費	21,192	38,568	611,769	0	671,529	546,171	65,476	0	611,647	0	0	0	1,283,176	
旅費交通費	281,570	45,440	816,888	0	1,143,898	246,730	45,780	0	292,510	0	0	0	1,436,408	
通信運搬費	19,734	274,276	45,127	0	339,137	162,645	99,609	0	1,162,254	0	0	0	1,501,391	
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
消耗什器備品費	0	100,668	100,668	0	201,336	0	0	0	0	0	0	0	201,336	
消耗品費	349,764	2,313,982	814,515	0	3,478,261	85,643	116,168	0	201,811	0	0	0	3,680,072	
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
印刷製本費	14,040	446,472	189,108	0	649,620	531,520	1,171,044	0	1,702,564	0	0	0	2,352,184	
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
光熱水料費	63,327	96,301	161,430	0	321,058	72,770	49,751	0	122,521	0	0	0	443,579	
調査費	0	0	24,753	0	24,753	0	0	0	0	0	0	0	24,753	
賃借料	855,906	276,270	1,763,419	0	2,895,595	725,579	169,392	0	894,971	0	0	0	3,790,566	
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
諸謝金	144,781	33,411	594,113	0	772,305	22,274	0	0	22,274	0	0	0	794,579	
諸会費	21,000	0	0	0	21,000	30,000	0	0	30,000	0	0	0	51,000	
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
振替制度運営費	0	0	0	0	0	101,292	0	0	101,292	0	0	0	101,292	
貸付金	40,000	0	0	0	40,000	0	0	0	0	0	0	0	40,000	
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
有価証券運用損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
広報費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
保守料	0	97,200	0	0	97,200	109,600	0	0	109,600	0	0	0	206,800	
記念事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑費	0	0	0	0	0	3,240	0	0	3,240	0	0	0	3,240	



法人コード	A009122
法人名	公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

【別表G】収支予算の事業別区分経理の内訳表

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計										合計	
	公1	公2	公3	共通	小計	他1	他2	共通	小計	内部取引控除		
当期経常増減額	△ 184,503	1,279,593	369,349	0	1,464,439	△ 781,753	101,431	0	△ 680,322	366,219	0	1,150,336
2. 経常外増減の部												
(1) 経常外収益												
中科目別記載					0				0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用												
中科目別記載					0				0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他金計増減額												
他金計増額					0				0			0
当期一般正味財産増減額	△ 184,503	1,279,593	369,349	0	1,464,439	△ 781,753	101,431	0	△ 680,322	366,219	0	1,150,336

# 監査報告書

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会  
会 長 中町 祐司 様

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 定款第 23 条 1 項の規定に基づき、  
公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会平成 26 事業年度（平成 26 年 4 月 1 日か  
ら平成 27 年 3 月 31 日迄）の業務及び会計について監査を実施しました。

## 1. 監査方法の概要

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会の関係者からの報告並びに説明を  
受け、事業報告、事業報告の付属明細書類、貸借対照表、正味財産増減計  
算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の付属明細書類、財産目録等の  
監査を実施しました。

## 2. 監査の結果

### 1) 業務監査の結果


公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会の業務については、法令及び会の事  
業計画等に基づき適正に運営されており、事業報告書は会の業務運営の状  
況を正しく示していると認めます。

### 2) 会計監査の結果

財務諸表及び決算報告書は、必要な事項を正しく示していると認めます。

平成 27 年 4 月 22 日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

監事 白井正彦   
監事 近藤恭弘 